

# 農事組合法人 あめふりのファーム（滋賀県豊郷町）

## 組織の概要

- H25年10月に法人設立
- 組合員数 63名
- 「集落の農地は集落で守る」を基本理念に、地域農業を維持している。
- 滋賀県「環境こだわり農産物」認証制度等を活用し、減化学肥料・減農薬等の環境負荷低減に積極的に取り組んでいる。



## 生産概要

- 【作付面積(R5)】水稲：13.2ha、小麦：14.8ha、大豆：14.5ha  
露地野菜（坊ちゃんかぼちゃ、ブロッコリー）0.6ha
- 2年3作の輪作（水稲→小麦→大豆）、ブロックローテーションを実施
- 経営面積は横ばいで推移しているが、主食用米の需要減少に伴い、麦・大豆の作付割合が増加。また、高収益作物（野菜）を栽培し、経営の多角化に取り組む。



特産物「とよ坊かぼちゃん」  
の栽培風景

## 取組のポイント

### <需要に応じた生産を徹底>

- JAを通じ、実需者等の意見を収集し、作付けする品種を決定。小麦では「ふくさやか」、大豆では「ことゆたか A1号」「フクユタカ」の栽培に取り組んでいる。

### <生産性向上に向けた集落での話し合いを実践>

- 作付けの団地化、ブロックローテーション等により生産性向上を推進するため、集落内で話し合いを実践。

### <生産拡大、生産性向上に向けた機械導入>

- 小麦・大豆作付ほ場の透・排水性を高めることにより、生産拡大及び単収の向上を図るため、令和5年度にスタブルカルチを導入。



スタブルカルチ

## 取組成果

### <小麦、大豆生産の高位安定化を実現>

- 主食用米の需要減少に伴い、小麦および大豆の作付面積が増加。

【作付面積】

小麦：13.2ha(R4産) → 14.8ha(R5産)

12%増

大豆：12.1ha(R4産) → 14.5ha(R5産)

19%増

- 排水対策や作付けの団地化などにより、小麦・大豆の収量が向上。

【10aあたり収量】

小麦：303kg(R4産) → 398kg(R5産)

31%増

大豆：165kg(R4産) → 214kg(R5産)

29%増

【麦・大豆の作付面積等の推移】

